

あわじしちふくじん
淡路七福神ほうしょうじ
宝生寺

所在地：淡路市 里



宝生寺本堂 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

七福神信仰は、淡路島の風土の中で素朴で厚い信仰を集めてきました。

宝生寺は、七福神の一つである寿老人が祀られ、七福神巡りの参詣客で賑わっています。境内にある長寿橋を渡れば10年長生きができるといわれています。

宝生寺は、天平十三年（740）に聖武天皇の勅命をうけた僧行基が淡路島に建立を祈願し、自から刻まれた地蔵菩薩を安置したのがはじまりとされています。この地蔵菩薩は「日限地蔵尊」と崇められ、霊験あらたかな尊像として、多くの人に親しまれてきました。

【景観の特徴】

- 自然がつくりだす景観
- ✓ 歴史がつくりだす景観
- 生活・文化がつくりだす景観
- 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮IC下車、県道66号線、県道88号線を東に進み、国道28号線、県道468号線を南下。車で約20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図